

SS MAGAZINE

ガソリン・スタンド

#07

出光

製油所を アップデートせよ。

製油所では原油を処理するために、大規模な装置が数多く稼働しています。装置同士は互いに連動しているため、ひとつのトラブルが製油所全体に影響しかねません。そこで必要不可欠となるのが、設備管理です。正確な寿命評価をすることでトラブルを未然に防ぐ。トラブルが発生した際は迅速に対応し、チームにノウハウを蓄積させていく。すべての装置がフル稼働できるように、製油所を守りつづけています。10年後、20年後の石油業界で必要とされる製油所であるために、未来を見据えて一歩ずつ。製油所は常に進化していきます。



愛知製油所 機械課

中嶋 渉

WATARU NAKAJIMA

6月号

人は、無限のエネルギー。

自衛的な燃料備蓄の これも手立て 少量危険物タンク

工事不要で、自家給油設備を備える
(取材協力: 棧生工業 / 愛知県知多市)



**タンク容量990ℓ
どこにでも設置可
簡単操作で誰もが給油可**



事業継続計画(BCP)の策定は急務

鈴木 雅登

則武商事社長
(愛知県名古屋市)

則武商事は、メーカー(兼)「西日本地区の販売総代理店」。棧生工業との間では、少量危険物タンクの製造、燃料配送事業などで手を結ぶ。

東日本地区の販売総代理店は、旭商事(東京都文京区 / 出光系)傘下の協同組合東京ハイウェイセンターが担う。



配送分野の 一層強化にも寄与する

マイステーションをいち早く導入したのは、稲富石油(本社・岐阜県大野町 / JXTG系ほか)



中小企業・小規模事業者向けの助成金制度あり

マイステーション (屋外型)



「消防法」「計量法」上の設置許可と、「火災予防条例」適用の基準を満たす(消防検査済み)



防油堤を 標準装備

防油堤の内部にたまった水は、水抜口から排水する

←(水抜口)



フル充電で 5,000ℓを 給油できる

昼夜を問わず継続的に稼働できる電源「太陽光発電パネル」「蓄電池」を搭載する

←(蓄電池)



フォークリフト使用時の様子

(太陽光発電パネル)

**搬入・搬出、運搬時も
手間をとらせない**



「給油管理を徹底 する」のは至極大事

鬼頭 厚郎
取締役総務部長
(棧生工業)

給油先、車番、件名(使用目的)などを都度記録。供給途絶を防ぎつつ、有事の備えを固める